

## 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営への影響緊急調査（第5弾） 「今後の経済支援等の調査について」結果報告書

山口商工会議所

- ◆目的：今後の事業継続に向けて必要な支援を把握するため
- ◆対象：全会員事業所
- ◆調査期間：令和3年1月
- ◆調査方法：当所月報アンケート及びヒアリング
- ◆回答数：339社

### 1. 現時点及び今後の経営への影響について

(1) 新型コロナウイルス感染症が始まる前の経営状況と比べ、現在の経営への影響は  
いかがですか。

#### ▶ 約9割が悪化

「大きく悪化」が54.9%、「若干の悪化」の30.7%と合わせて、85.6%が悪化していると回答。「大きく改善」1.2%、「若干改善」2.4%と合わせて3.6%と極めて少ない。

(2) 今後の経営への不安はありますか。

#### ▶ 9割を超える事業者が今後の経営に不安がある

「非常にある」58.5%、「ややある」35%を合わせると93.5%が不安であると回答。事業継続への不安は、さらに増えている結果となった。

※参考（7月に実施したアンケート結果：「今後の事業継続に不安である」64.8%）

#### ▶ 今後の経営に不安がない事業者は1割も満たない

「あまりない」4.7%、「全くない」1.8%を合わせると6.5%であった。

#### 経営の回復に繋がった施策（今後期待したい施策も含めて）について

#### ▶ 一番多いのは「プレミアム商品券」

「プレミアム商品券など」が20.7%。次いで「持続化給付金」17.2%、「家賃支援給付金」13.8%であったが、その他各種施策が活用されていることがわかった。

※参考（7月に実施したアンケート結果「今後必要な施策」：「消費拡大支援」29%。次いで「持続化給付金・家賃給付金」21.3%、「雇用調整助成金等」16.1%。

#### 今後の経営に不安がある要因について

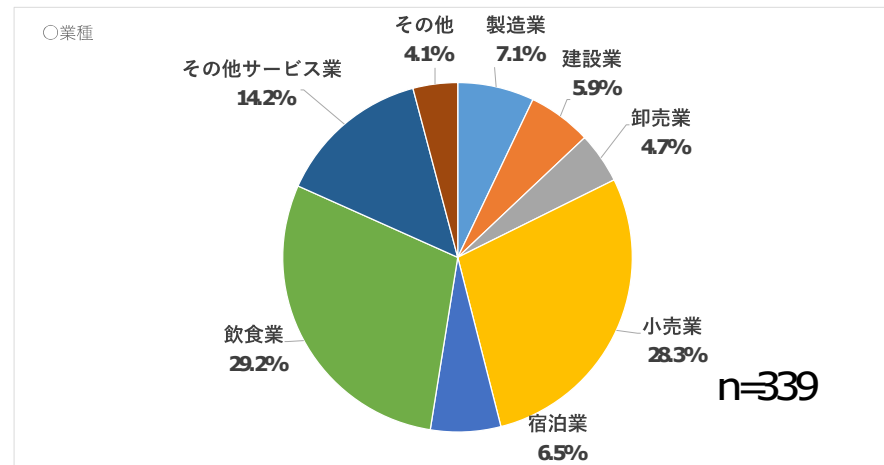
#### ▶ 「売上・利益減少」が33.9%、「客数減少」21.7%と合わせて約6割を占める。

「売上・利益減少」が33.9%、「客数減少」が21.7%と合わせて55.6%の回答。次いで「借入返済」が8.3%と多かった。

# 新型コロナウイルス感染拡大に伴う今後の経済支援等への緊急調査（業種別）

回答者数 339

（回答数内訳）

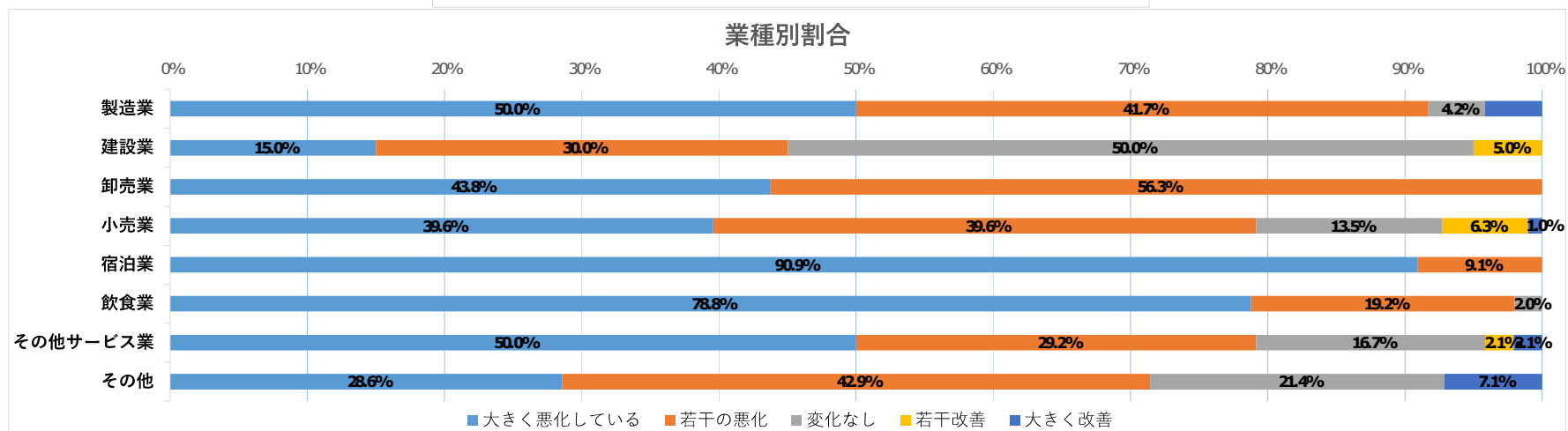
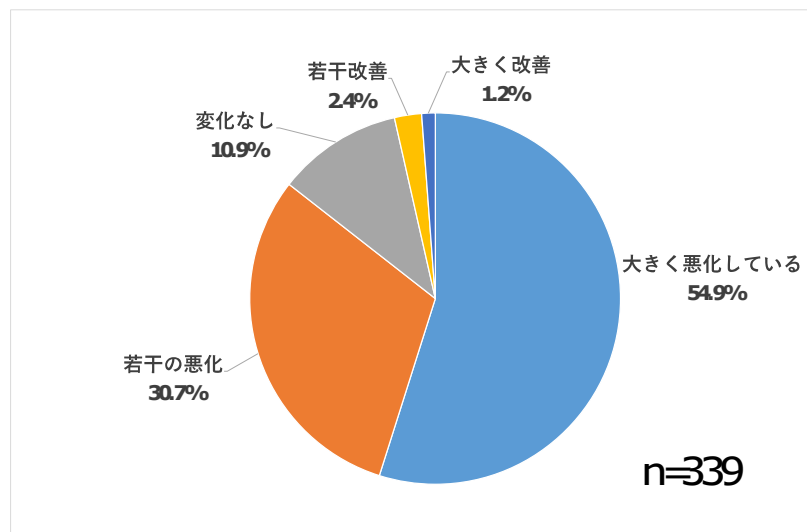


○業種

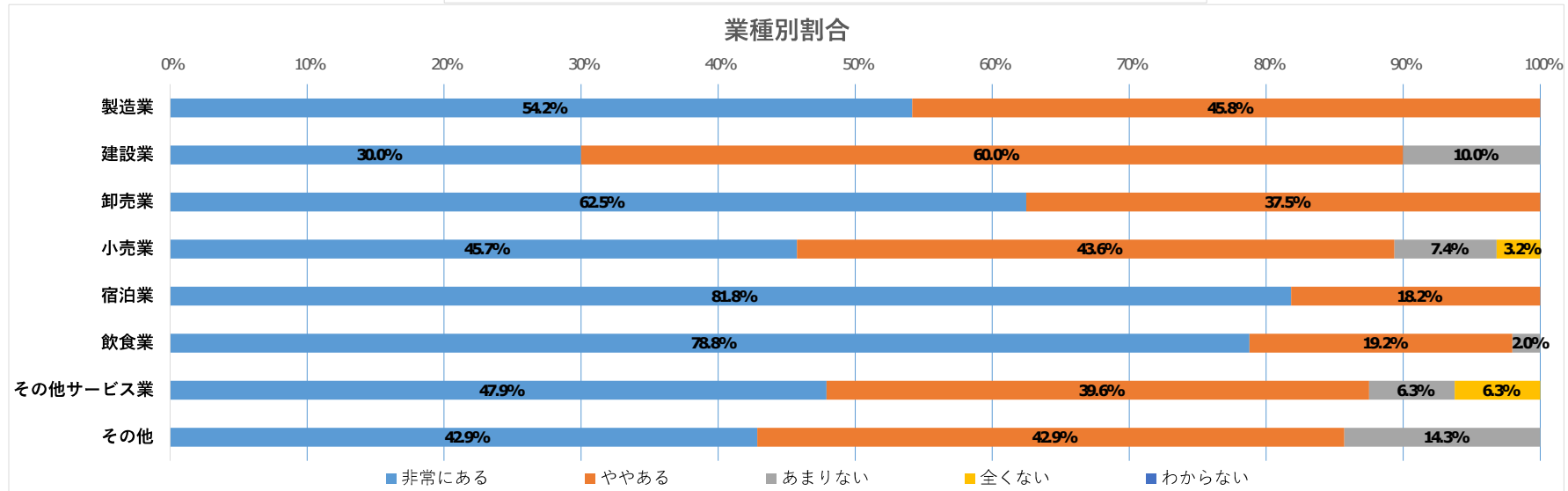
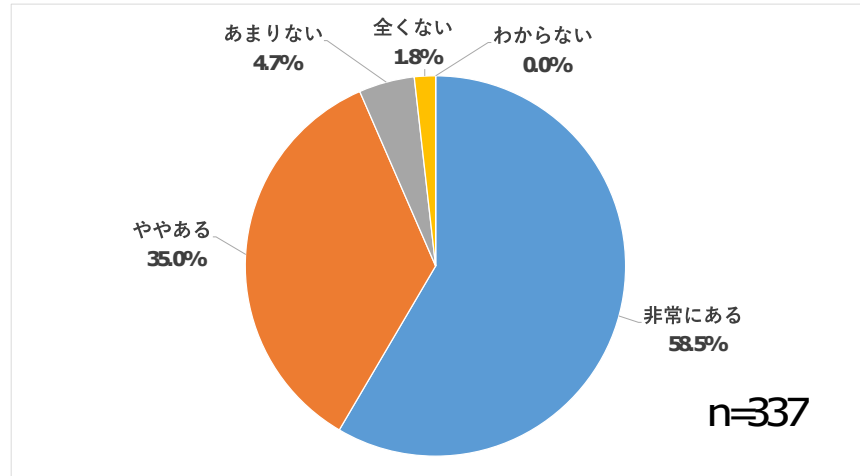
製造業	24
建設業	20
卸売業	16
小売業	96
宿泊業	22
飲食業	99
その他サービス業	48
その他	14
計	339

1. 現時点及び今後の経営について

(1) 新型コロナウイルス感染症が始まる前の経営状況と比べ、現在の経営への影響はいかがですか。



(2) 今後の経営への不安はありますか。





▶上記1 (2) で①または②と回答された方のみ

3.今後の経営に不安である要因について（複数回答可）

